

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

【場所】 笠岡市走出

【時代】 樹齢約300年以上

【指定年月日】 平成8年7月2日

【所有】 持宝院

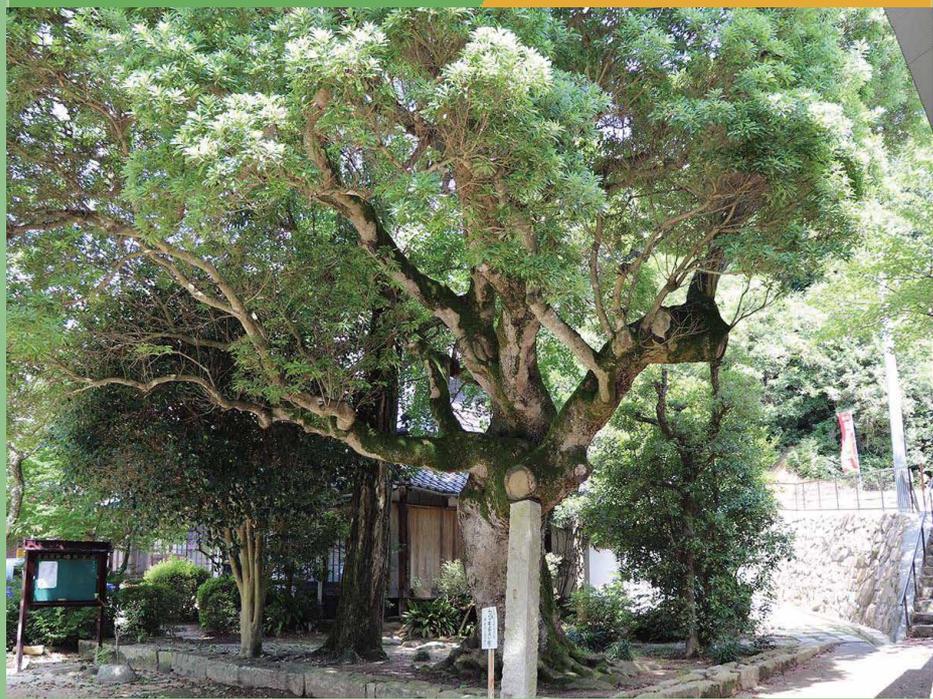
【見学】 可

じほういんのやまもも

持宝院のヤマモモ

かんけい しまち
関係する市町

かさ おかし
笠岡市



てんねんきねんぶつ この天然記念物について

このヤマモモは、^{はしり}で ^{こうやさんしんごんしゅうじほういん} 走出の高野山真言宗持宝院にあります。幹^{しゅうい}の周囲2.8m、根元^{しゅうい}周囲約6m、高さ約11m、^{すいていじゆれい} 推定樹齢約300年で、県下有数のヤマモモの^{きよじゆ} 巨樹です。

このヤマモモの木を取り込むように^{へい} 塀があったことから、塀を作った享保年間（1716～1736）にはすでにある^{ていど} 程度の大きさに達していたと思われます。